

## フィリピンで河川改修工事を受注

～ ラオアグ川流域の洪水対策工事 ～

東洋建設株式会社（社長 赤井憲彦）は、フィリピン国公共事業道路省発注のラオアグ川及び上流河川の改修工事を受注いたしました。

ラオアグ川は、古くからラオアグ市の経済発展に寄与し、広大な農業地域への用水として用いられてきた重要河川です。また北部ルソンの交易の中心であるラオアグ市は、日本、台湾及び中国に近く、今後大きな経済活動の拠点となることが予測されます。しかしながらラオアグ川流域の周期的な河川の氾濫は、多くの居住者に被害を及ぼし、流入土砂の堆積は河川の流れを妨げ、さらに悪循環を繰り返す原因となっています。これらの障害をなくすことが、地域経済の発展に欠かすことのできない重要課題となっていました。

こうした背景にあって、河川の氾濫を防止し、下流側への土砂の堆積を緩和するため、延べ75キロの築堤や965箇所の水制工を築造する事業が計画されました。この工事はODAの円借款工事で、工期は平成17年1月から平成20年1月までの3年間、契約額は約40億円となっております。

ラオアグ川流域は、海岸線から山岳地域までの距離が短く、河川勾配が急であり、堤防未整備の原始河川です。洪水期には急激な水量増加や河川蛇行、土砂流入がみられます。このように厳しい自然環境での施工管理が当工事の特色であるといえます。

この事業の完成により、ラオアグ川流域の安全な居住環境が整備され、既存灌漑施設が有効に機能し、農業や産業活動が刺激、活発化されることになり、地域の発展に寄与するものと考えております。

当社はフィリピンで、マニラ首都圏洪水対策工事（マニラ市）、アグノ川洪水対策工事（ルソン島中部）、オルモック洪水対策工事（レイテ島オルモック市）などの大型河川改修事業に携わってきた実績を持っております。今回の受注も当社の豊富な実績と技術力が評価されたものであり、今後も同国で蓄積した実績を土台としてさらなる事業参画をはかってまいります。

### 添付資料

現地位置図

現地写真

問い合わせ先  
東洋建設株式会社広報課  
電話 03-3296-4611  
FAX 03-3296-4613

# ラオアグ河川改修工事 工事概要

